

「地域で働きたい」
という生徒たちに

学びの場

をご提供ください

本校は、大阪府内に5校ある高等支援学校のひとつです。卒業後の企業就労を目指す職業学科生徒が職業教育に重点をおいたカリキュラムで学んでいます。校内での実習を通して基礎的な知識や技能を習得し、現場実習でさらに働く楽しさや意義を体感して就労意識を養うことを目標としています。

現場体験実習先

を探しています



連絡先

〒556-0027 大阪市浪速区木津川 2-3-30

TEL(06)-6561-7361

FAX(06)-6561-7300

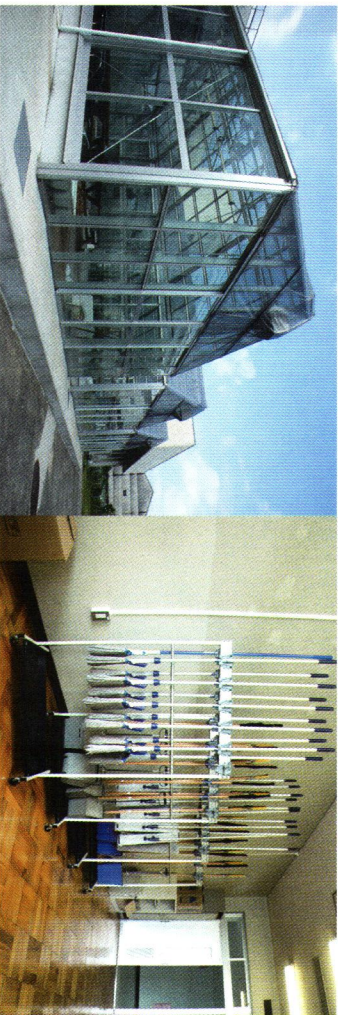
進路指導部

本校では、生徒の自立と社会参加を目指し、

現場実習に取り組んでいます。



「現場実習」とは、日々の学習の発展として、実際の職場での働く体験を通して、働く習慣や働く意味、職場でのきまり、職場でのコミュニケーションなどを学ぶ学習です。実習の形態や期間は学年によって異なりますが、卒業するまでくり返し複数の企業・事業所で実習を行い、経験を積み重ねながら、働く力を高めていきます。



現場実習の受入れをご検討いただける企業・事業主様へ

生徒について

障がいや特性によって不得手なこともありすが、適切な支援や経験によりそれぞれが持っている働く力を発揮できます。ていねいに、人一倍根気強く取り組むことができます。どのような指導が必要なのかについては、事前に担当教員が説明いたします。また、事前に本人と面接（実習打合せ）をお願いしています。

賃金等について

学習の一環として実施させていただきますので、賃金や報酬をいただくことはありません。昼食や交通費など、実習にかかる費用も実習生が負担いたします。

けがや物損などの場合について

生徒自身のけがや、対人・対物の賠償責任保険に加入しており、すべて対応できます。

実習中の指導について

実習中は定期的に担当教員が訪問し、様子を伺うと共に必要に応じて本人への指導を行い、トラブル発生時は迅速に対応いたします。また、実習ノートや評価表にご記入のうえ、実習期間中の振り返りの会（反省会）の時間をとっていただいております。実習を通して成長した面や、自立と社会参加のために課題となる面などについてご指摘ください。

就業に向けた段階的な現場実習

—1年生—

形態：原則ペア
期間：1週間
ねらい：職場や職業に対する理解を図る

—2年生—

形態：個別
期間：2週間
ねらい：適性把握、力試しと力量向上、課題発見と解決を図る

—3年生—

形態：個別
期間：2週間
(必要に応じて延長も可能)
ねらい：雇用が可能な見極め、雇用形態、条件等について相談